



# 学校だより

横浜市立洋光台第一小学校

令和3年10月4日発行



すすんで未来を拓く子

校長 中村 智

8月19日(木)、ショベルカーが2棟と3棟の間を抜け、そして洋一ガーデンを走行しました。これは、創立30周年記念タイムカプセルを掘り起こすためです。

洋一ガーデンの一角に、頑丈そうなセメントブロックがあり、その上部の金属プレートには次のように書かれていました。

## タイムカプセル埋設

創立三十周年を記念して、タイムカプセルを埋設いたしました。

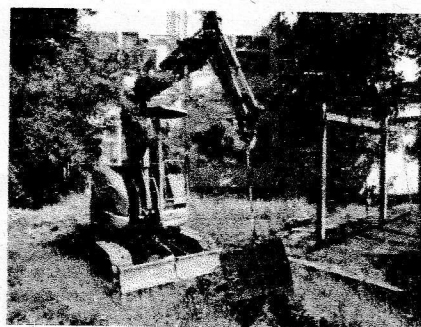
総意により、二十年後の五十周年記念日を開封の日といたしました。

その日を楽しみにしています。その日のくるまで大切に守ってください。

平成十三年三月八日

創立三十周年記念実行委員会

平成十二年度PTA



夏休み前、職員がこのタイムカプセル埋設の状況を確認するため、まわりの土をスコップで掘り、このブロックを動かそうと試みました。しかし、びくともしませんでした。人の手ではどうにもならないと判断し、この日ショベルカーを扱う業者さんに来校していただいたという経緯です。

来たる11月6日(土)の午前中は、創立50周年記念式典、そして児童運営委員会主体の創立50周年を祝う会を予定しています。その日の午後、タイムカプセルの開封を行います。タイムカプセルに入っていたものを紹介したり、当時在校されていた方々に個人向けのものをお渡ししたりします。

このご案内を学校ホームページやまちの掲示板等でお知らせいたします。関係される方々は是非お越しくください。また、タイムカプセルに関係されている方で、この件をご存知でない方にお知らせいただけるとありがたいです。



夏休み以降の分散登校が先週末をもって終了となり、通常登校再開となりました。夏休み前から2か月強ぶりに会う友達もたくさんいます。ちょっとしたタイムカプセル状態かもしれません。久しぶりに会う友達の心身の成長を感じた子、また本人は気付かなくても友達に成長を感じさせた子も少なくないことでしょう。この成長が未来を拓きます。基本的な感染症対策を行いつつ、学びを深めていきたいと思えます。

創立50周年記念式典、創立50周年を祝う会に向けての準備も本格的に始まります。祝う会では、学年ごとに、洋光台のまちや洋光台第一小学校について調べたことや考えたことを発表するコーナーもあります。これらの取組を通して、過去、現在、そして未来を考え、5年後、10年後の自分をイメージし、学校教育目標にもあるように、さらに「すすんで未来を拓く子」となることを願っています。